

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

芦塚 典子

開催月日	令和5年7月4日～5日(水)		
開催時間	9:00～17:00		
開催場所	木更津駐屯地並び防衛省		
主催者	嬉野市議会防衛議員連盟		
研修会等の名称	木更津駐屯地視察並び防衛省研修		
講師等の氏名等	防衛省大臣官房審議官 北尾雅也氏、防衛計画課長 伊藤晋哉氏他		
内容・結果等	<p>・7月4日(火) <木更津駐屯地(千葉県木更津市)視察研修> 第一ヘリコプター団が駐屯する陸上自衛隊駐屯地 駐屯地内施設マイクロバス移動並びに写真撮影 ①V-22ヘリ 概要説明(輸送航空隊) ②航空機研修(CH-47) 乗員3名(パイロット2名、機上整備員1名)+55名 巡航速度:時速270km/h 航続距離:約800km ○陸上自衛隊が導入する「オスプレイ」とは、回転翼機と固定翼機をあわせもつことができ、迅速な部隊輸送に必要不可欠であり、災害救援や離島の急患輸送でも必要。防衛省は17機導入する計画で、現在14機が暫定配備。 ③主要国首脳会議などで使われる、来賓客の移動専用の並びに運用を行う特別輸送ヘリコプターが駐屯している。 木更津駐屯地は、元々は、大日本帝国海軍の航空基地として埋め立てられたもので現在も日米地位協定における米軍管理・自衛隊共同使用施設・区域という位置づけになっている。</p> <p>・7月5日(水) <防衛省市ヶ谷庁舎研修> 我が国を取り巻く国々の軍事力がきわめて強力になる近年、我が国の安全保障を確保するため、新しい戦い方に対応する防衛力が必要となり、今後の防衛力の強化策を聞く。 マトメ 木更津駐屯地において、防衛の実践に起動する航空機等を見学し、防衛力の強化策を知ることができた。しかし防衛省における説明を聞き、国を取り巻く近隣諸国の防衛能力は比較にならないほど大きい。防衛力の重点的強化策が必要と感じた。</p>		
上記活動に要した経費	経費の内容	「	金額(円)
	講師謝礼		0
	会費		0
	旅費・宿泊費		60,930
	交通費 羽田ー木更津駅		6,110
	合計		67,040